

「街の本屋さん」

まちの中から、馴染みの書店がどんどん消えていきます。ここ数年で閉店になってしまった本屋は増えています。

新聞やネット上で、知っている店の閉店情報を知るとき、言いようのない寂しさを感じます。

それは、幼い頃、親に手を引かれ連れていってもらった近所の書店で「どの本が好きかな」と優しく声掛けされて、絵本のページをめくった思い出。

受験勉強に励んでいた時代、模擬試験で成績が下がると、もっと力がつくような参考書や問題集はないものかと探し回った、少し苦しかった頃の記憶。

そして、時には本屋さんで待ち合わせをして、待っている相手を想いながら書棚の間を歩いたひととき。

どれも私の脳裏に走馬灯のようによみがえってくる「遠い空間」です。

懐かしい 1960 年代の曲「学生時代」の歌詞にもこうあります。

「秋の日の図書館のノートとインクのにおい」

今の時代、いわゆる書籍でなくてもそれと同じ目的を遂げ、欲求を満たしてくれるツールは多様化しています。それでも、電車の中でタブレット端末による電子書籍ではなく、いわゆる「紙の本」の頁をめくっている方に出会うと、何かほっとするのは私だけでしょうか。

最後に余談ですが、名古屋市鶴舞中央図書館で勤務する娘の図書館利用者数データによると、鶴舞公園が桜の花見客で賑わった数日間、鶴舞図書館の利用者数もかなり多かったようです。花見の客層も広範囲だと思いますが、その前後に大勢の人が図書館を利用されたのは、図書館側も非常に喜ばしいことのようにです。

【40 期 音楽専攻 B / 泉 由美子】

※ 本や読書にまつわる投稿を 700 字程度でお寄せください。詳しくは事務室まで
※ 新刊情報は、裏面をご覧ください。

【 新刊図書（４～６月） 】

著 者 名	著 書 名	出 版 社 名
阿部 暁子	カフネ	講談社
井原 忠政	三河雑兵心得 5 砦番仁義	双葉文庫
井原 忠政	三河雑兵心得 6 鉄砲大将仁義	双葉文庫

【 鯉城会図書ボランティアからの寄贈新刊図書（４月～６月） 】

著 者 名	著 書 名	出 版 社 名
諸田 玲子	織部の妻	KADOKAWA
井原 忠政	三河雑兵心得 4 弓組寄騎仁義	双葉文庫

【令和6年度の図書室利用状況】

区 分	入 室 者 数	貸 出 冊 数
1 年 生	771	366
2 年 生	371	167
卒 業 生	1, 674	1, 729
合 計	2, 816	2, 262